

茜のクリスマス会



歓迎会や七夕祭での経験や反省を踏まえて準備に臨んだこの度のクリスマス会は、今年度高2が催した会の中では一番準備が円滑に進み、完成度も前回に比べると高かったように思います。最初の歓迎会の頃は直前まで慌てふためき、とんでもなく焦っていたことが頭に浮かんできますが、会を重ねるにつれ、私たち役員も要領が掴めてきて、今回のクリスマス会では高2全員にだいぶ心のゆとりが生まれていました。

食事や出し物、ゲームなど様々なものを例年とは大きく変えたつもりです。

出し物では、高2がそれぞれ二人一組になってマジックを行い、ゲームでは、チーム対抗の一筆書きレースをしたりしました。

それが結果として寮の皆に楽しい時間を提供することに繋がったのかどうか不安だったのですが、会を終えた後の「楽しかった！」の声を聞いてとても安心しました。

会を催す上で苦心したのはやっぱり食事面で、どうしたら22人全員に温かくて美味しい料理が出せるのかを考える事が大変でした。七夕祭の時にも感じたことなのですが、普段家庭で少人数分の料理を作るのと、寮で多人数分を作るのでは全く勝手が違って、手間取る事を実感しました。

メニューは、今までにはなかった（少なくとも私が入寮してから）B級グルメをテーマにした焼きそばとたこ焼き、そして、定番の野菜サラダにしましたが、前回の七夕祭の反省も取り入れたことで、少しは料理の質も上がったかなと思います。



私たち高2が運営する最後の会となる歓送会は、この1年間の経験を生かして、一年の集大成として良いものが作れるように頑張りたいと思います。

23年12月18日

寮長 吉田 安杏